

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年12月17日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	湯前町	代表者名	町長 長谷和人
担当者部署	総務課 情報統計係	連絡先電話番号	0966-43-4111
担当者役職	係長	担当者氏名	佐藤 大
住所	868-0621 熊本県湯前町1989-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	升屋 正人
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	こちらが依頼した件について快く引き受けていただき、素人相手にわかりやすく丁寧な説明をいただいた。専門分野外のことも断ることなく資料作成等していただいた。
アドバイザーへの要望事項	なし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年12月16日	13時30分	16時30分		180
3-2. 派遣場所	会場名	湯前町役場		最寄駅	JR人吉駅
	所在地	熊本県球磨郡湯前町1989-1		最寄駅からの交通手段	レンタカー、時間が合えば路線バス
	派遣形態	支援・助言(実地)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	担当職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	光ブロードバンド民営化事業において、令和4年度すぐに事業者選定、公募型プロポーザルを行う予定だが、これに関する要項や仕様書作成のノウハウがなく、どのような内容で作成すればよいのかわからなかった。他市町村の例を参考にたたき台を作ったが、採点項目や点数配分などが不明だった。 自治体DXの推進を求められているが、具体的な内容が分からない。どこをどのように進めていくのか不明である。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	プロポーザル採点において、公平な視点で採点が行えるよう、要項や仕様書を作成すること。DXについての理解を深め、本町でできるDXとは何かを導き出すこと。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	要項・仕様書(案)の推敲、審査項目の追加や削除、点数配分の見直しなどを助言いただいた。DXでは、これまでの国の動向、データ活用を利用したDX推進についてアドバイスを受けた。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	ブロードバンド民営化については、プロポーザル用資料がほぼ出来上がる状況になった。DXについては、現在町が行っているデータファイルの共有化や、インフォメーション機能を利用した周知などが、既にDXの取り組みになっていることが分かった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	③事業に係るシステムの調達仕様書を策定できた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	マイナポータルを利用したオンライン申請について、今後の具体的な進め方等を今後考えていく。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 担当職員へのアドバイスのため、アンケートは実施していない。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	光ブロードバンド民営化、新防災行政無線システムの構築	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

